



2022年度 看護管理者研修 「看護管理者のための メンタルヘルスケア」

開催日時：2023年2月25日 13:30～17:00
場 所：みつなかホール 文化サロン
対 象：法人看護部 主任職以上の看護管理者
受講者数：124名（参加率 81.2%）

【研修目的】

「看護管理者が生き活きと働く続けることができる」
自身と向き合い課題の解決策に取り組むことができる
ラインケア担当者として、異変に早期に気づき個別支援ができる

受講者の感想 アンケートより抜粋

- ・忙しい中で、看護の振り返りができた。・看護の素晴らしさを再認識できた
- ・もやもやが晴れた
- ・看護の原点を再確認する機会となった。自分だけが負担するのではなくスタッフを頼って共有することが大切だと感じた。
- ・患者やスタッフに常々寄り添うことの大切さを改めて理解できました。
- ・心と体のバランスが崩れた時は心より体に働きかけ
- ・セミナーの内容は管理職として、人としての生き方を学ぶことができた。
- ・先生の話はとても感動しました。相手の身になって気持ちを考え行動したいと思います。
- ・スタッフの「ガソリンスタンド」になるがとても印象的でした。もっと話をきいて、アサーティブに対応していきたい。
- ・相手の身になって考える、簡単ではないけれど意識することでコミュニケーションが変わると思うので学んだことを活かせるようにしたい。



講師



かま た みのる
鎌田 實先生

地域包括ケアの先駆者として、「自分の人生を最後の最後までびんびんひらりと、豊かに、幸せに生かすための「生き方」、「フレイル(虚弱)予防」、「認知機能低下予防」など、人生100年時代といわれる今を生かす皆さん・支える皆さんへのメッセージを様々な活動を通じて発信されています。



医師/作家
諏訪中央病院名誉院長、地域包括ケア研究所所長
「がんばらない介護生活を考える会」代表
30代で諏訪中央病院 院長となり、赤十字病院を再生。
「地域包括ケア」の先駆けを作り、長野県を長寿で医療費の安い地域へと導いた。
チエルノブイリ、イラクへの国際医療支援、全国被災地支援にも力を注ぐ。

